

2020年度 成果報告会

日時：2021年3月9日（火）、3月10日（水）、3月11日（木）
会場：オンライン開催（Zoom）

3月9日（火） 東京大学医科学研究所 - 成果報告会

13:30- 13:35 開会の辞
山梨 裕司 東京大学医科学研究所 所長

【領域1：先端医療研究開発共同研究領域】

13:35- 13:50 増田 達哉 (京都大学)
「p53変異難治性造血器悪性腫瘍耐性メカニズムの解明及び治療戦略構築」

13:50- 14:05 内橋 俊大 (大阪大学)
「マウス新規舌癌モデルを用いた進行口腔扁平上皮癌に対する第三世代がん治療用HSV-1の効果および安全性の検討」

14:05- 14:20 渡部 良広 (金沢大学)
「固形がん適応CAR/TCR標的分子の探索とCAR/TCR-T細胞の作出」

14:20- 14:35 伊藤 歩 (国立がん研究センター)
「マルチカラーフローサイトメトリーを用いた同種造血幹細胞移植後のキメリズム・免疫回復・ATL微小残存病変評価法の開発」

【領域2：ゲノム・がん・疾患システム共同研究領域】

14:40-14:55 久保田 海雄 (農業・食品産業技術総合研究機構)
「子宮内膜脱落膜化に対するハイポキシアの制御」

14:55-15:10 松浦 基樹 (札幌医科大学)
「子宮体癌スクリーニングにおける液状化細胞診検体の遺伝子解析研究」

15:10-15:25 太田 智彦 (聖マリアンナ医科大学)
「エストロゲン受容体シグナル制御メカニズムの解明に基づく子宮内膜がん発がん機序の解明」

3月10日（水） 東京大学医科学研究所 千葉大学真菌医学研究センター 合同成果報告会

13:30-13:35 合同成果報告会挨拶
米山 光俊 千葉大学真菌医学研究センター 教授

【特別講演】

13:35-14:20
竹内 理 京都大学大学院医学研究科 教授
「RNA分解による免疫応答の制御機構」

【合同成果報告会（千葉大学真菌医学研究センター）】

14:20-14:35 程 久美子 (東京大学)
「microRNAを介したウイルス応答の制御によるヒトの新しい生体防御機構の解析」

14:35-14:50 名木 稔 (国立感染症研究所)
「*Candida glabrata* におけるマイトファジー関連遺伝子ATG32の転写調節因子の同定」

14:50-15:05 梅村 舞子 (産業技術総合研究所)
「病原性真菌が産生する新規分泌性環状ペプチド群の生理機能解明」

15:05-15:20 椎名 勇 (東京理科大学)
「新規マクロライド系抗菌剤の抗真菌活性ならびに抗細菌活性研究」

3月10日（水） 【領域3：感染症・免疫共同研究領域】

15:25-15:40 辻 典子 (産業技術総合研究所)
「小腸自然免疫レセプターの機能解析」

15:40-15:55 小澤 真 (鹿児島大学)
「A型インフルエンザウイルス感染動態を反映する新規ポリマーゼ活性測定法の確立」

15:55-16:10 浦木 隆太 (名古屋市立大学)
「制御性T細胞を標的としたインフルエンザ感染症に対する新規治療法の開発」

16:10-16:25 佐々木 泉 (和歌山県立医科大学)
「コレラ毒素の免疫アジュバント活性を制御する分子基盤の解明」

16:25-16:30 閉会の辞
岩間 厚志 東京大学医科学研究所 経理系副所長

3月11日（木） 国際共同研究成果報告会

13:30- 13:35 開会の辞
山梨 裕司 東京大学医科学研究所 所長

【領域1：先端医療研究開発共同研究領域】

13:35- 13:55 高橋 聡 (医科学研究所)
「Clinical development of cord blood derived virus-specific T cell therapy for cord blood transplant recipients in Japan」

13:55- 14:15 山下 真幸 (医科学研究所)
「Development of innovative culture method for hematopoietic stem cell expansion」

【領域2：ゲノム・がん・疾患システム共同研究領域】

14:20-14:40 Haruna Suzuki (The University of Auckland)
「Microglia crosstalk: novel molecular markers to diagnose diabetes-induced eye damage」

14:40-15:00 Ro-Ting Lin (China Medical University)
「Uterine fibroids: analyzing genetic/epigenetic effect and mediation effect of reproductive function and environmental determinants in Taiwanese and Japanese population」

【領域3：感染症・免疫共同研究領域】

15:05-15:25 Chengjun Li (Harbin Veterinary Research Institute (HVRI), Chinese Academy of Agricultural Sciences(CAAS))
「Analysis of the spread and transmissibility of highly pathogenic avian influenza H7N9 viruses exhaled from ferrets」

15:25-15:45 Florent Ginhoux (Singapore Immunology Network (SIgN), A*STAR)
「Investigating Putative Dendritic Cell Precursors (pre-DC) with Neutrophil Progenitor Properties」

15:45-15:50 閉会の辞
岩間 厚志 東京大学医科学研究所 経理系副所長



聴講希望の方はこちらの登録フォーム
からご登録ください。 ※3月8日正午締め切り